工賃向上計画書　参考様式（就継Ｂ　通期用）

作成日：令和　3　年　6　月　1　日

令和　　3　年度　　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	社会福祉法人　県央福祉会　福祉創造スクウェア・すぷら				事業種別	就労継続B		
平均工賃の推移	前々年度（平成　1　年度）実績				前年度（令和　2　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	5,040	6,009	5,483	月額	7,294	6,088	6,637
	時間額	82	85	84	時間額	89	96	92
平均工賃の目標	今年度（令和　3　年度）目標				令和　3　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R　4　年	R　5　年	R　6　年
	月額	6,921	6,996	6,958	月額	7,000	7,500	8,000
	時間額	101	102	102	時間額	105	110	115

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況	支払総額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
	延べ工賃支払対象者数	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向
	延べ勤務時間数	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向
	平均工賃　月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
	平均工賃　時間額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	2,098 千円	26 %	受注の減少により収入減少
	自主製造・販売	518 千円	6 %	新規受注に成功し、収入増加
	仕入・販売	0 千円	0 %	
	飲食	5,558 千円	68 %	販売先縮小により収入減少
	サービス	0 千円	0 %	
	役務（清掃等）	0 千円	0 %	
	他（　　）	0 千円	0 %	
	合計	8,174 千円	100 %	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	自主製品については、新規自主製品の製造・販売を行い収入が増加した。飲食については、配食の一部が採算が取れていなかったので減収となったが、同時に支出も下がっているため利益への影響は少なかった。
工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）	（　）販売品に魅力がない　（　）販売品種が少ない （○）販売先が限られている　（　）立地条件が悪い （　）受注単価が安い　（○）多量の注文が受けられない （○）他事業所とのネットワークがない （○）職員の作業負荷増大　（○）利用者の作業負荷増大 （　）職員のコンセンサス　（○）利用者特性 （　）その他（　　）
工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	●コロナ禍で対面での販売機会が減少し、販路が不足している。 策が具体化されていない。 ●コロナ禍でテープ起こしなど一部作業の受注がストップしている。
今年度計画している改善策（複数回答可）	（　）品質の向上　（○）販路開拓　（　）新商品開発 （　）他事業所とのネットワーク化　（　）内部努力 （　）作業種目の見直し　（　）職員の意識啓発 （　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 （　）その他（　　）
今年度計画している改善策の具体的な内容	●ネット販売を行う。販促としてチラシの配布、SNSの活用を行う。 ●神奈川セルプセンターからデータ転記作業を受託した。 この作業を通してノウハウを構築し、定期的受注する作業としていく。